

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成20年9月4日(2008.9.4)

【公開番号】特開2002-202637(P2002-202637A)

【公開日】平成14年7月19日(2002.7.19)

【出願番号】特願2001-251542(P2001-251542)

【国際特許分類】

G 03 G	9/113	(2006.01)
G 03 G	9/10	(2006.01)
G 03 G	9/087	(2006.01)
G 03 G	9/097	(2006.01)

【F I】

G 03 G	9/10	3 5 2
G 03 G	9/10	
G 03 G	9/08	3 3 1
G 03 G	9/08	3 5 1

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月23日(2008.7.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】磁性粒子の表面を樹脂で被覆した電子写真用キャリアであつて、式

$$(B) > (-19.4) \times (A) + 31$$

[式中、(A)は、キャリア中の炭素含有重量%を意味し、(B)は、光電子放出数(CPS)の平方根(CPS)^{1/2}と、仕事関数を越えるエネルギー範囲の励起エネルギー(eV)の比を意味する]

を満足する電子写真用キャリア。

【請求項2】前記磁性粒子の材質がフェライトである請求項1記載の電子写真用キャリア。

【請求項3】前記樹脂がシリコーン樹脂である請求項1記載の電子写真用キャリア。

【請求項4】少なくとも着色剤とバインダー樹脂を含有するトナーと、請求項1記載のキャリアとを含有する電子写真用現像剤。

【請求項5】前記トナーのバインダー樹脂がポリエステル樹脂である請求項4記載の電子写真用現像剤。

【請求項6】前記トナーが正帯電性の帯電制御剤を含有する請求項4記載の電子写真用現像剤。

【請求項7】請求項4乃至6のいずれかに記載の電子写真用現像剤を用いて静電荷像を現像する現像方法。

【請求項8】請求項4乃至6のいずれかに記載の電子写真用現像剤を用いる静電荷像の現像方法であつて、

前記電子写真用現像剤を20m/min以上の高速現像装置に供給することを特徴とする現像方法。